



楽しい花火 正しく安全に！

楽しい花火の原料は「火薬」です。火災ややけどなどの事故が起こらないよう十分に注意して、周囲の迷惑とならないようルールとマナーを守って楽しい夏にしましょう。

●チェックしよう！安全に花火で遊ぶポイント

- 子どもだけで、花火をしない、させない。大人が付き添う。
- 水の入ったバケツを用意し、遊び終わった花火は、水につけて確実に消す。
- 風の強いときや空気が乾燥しているときは花火をやめる。
- 正しい場所と正しい方法で点火する。マッチやライター、花火で点火せず、ろうそくなどで点ける（一度にたくさんの火を点けない）。
- 花火を人や家に向けたり、燃えやすいものがある場所で遊ばない。服に火がつかないように気を付ける。
- 噴き出し、打ち上げなどの筒物花火は、途中で火が消えても、筒をのぞかない（大けがにつながる恐れがあるため）。
- 花火をポケットに入れて持ち運んだり、花火をほぐして遊ばない。

●花火は、迷惑にならない場所と時間と後片付け

深夜に花火をしたり、その後片付けをしないなど、周辺住民への迷惑行為が深刻化しています。ルールとマナーを守り、夏の楽しい思い出にしましょう。

●甲種防火管理新規講習

- 🕒 8月24日(木)、同25日(金) 定 90人
- 📍 みずほ文化センター (田原町)
- 📅 7月6日(木)～同13日(木)
- ※受講申込などについては、「(一財)日本防火・防災協会」のホームページをご確認ください。
- 📞 彦根防火保安協会 (消防本部消防総務課内) ☎22-0314 FAX22-9427

チケット情報

ひこね市文化プラザ

9月24日(日) 17:30 グランドホール
劇団四季『クレイジー・フォー・ユー』
 指定 [7月9日(日) 9:00～ 友の会予約開始]
 S席9,500円 A席7,500円 B席4,500円
 [7月17日(月・祝) 9:00～ 一般予約開始]
 S席10,000円 A席8,000円 B席5,000円
 3歳以上 託児あり(3歳未満・有料・要予約)

撮影：荒井健

心地よいタップをはじめ多彩なダンス、そして笑いあふれるラブ・コメディと、まさにミュージカルの真髄ともいえる魅力満載の『クレイジー・フォー・ユー』。観るだけで幸せ気分が満たされる舞台が、8年ぶりに帰ってきます！

10月29日(日) 17:00 グランドホール
公文協アートキャラバン事業
オーケストラ・アンサンブル金沢 彦根公演
 指定 [7月22日(土) 9:00～ 友の会予約開始]
 一般2,500円 高校生以下1,000円
 [7月29日(土) 9:00～ 一般予約開始]
 一般3,000円 高校生以下1,500円
 小学生以上 託児あり(有料・要予約)

オーケストラ・アンサンブル金沢によるクラシック演奏、人気コーラスグループ ベイビーブーによるアカペラ合唱のほか、両者による歌謡曲や童謡の演奏など家族で楽しめる公演。

申込・お問い合わせ先 チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)
 チケットはインターネットでもご購入いただけます。https://bunpla.jp/
 7月の休館日：3日(月)、10日(月)、18日(火)、24日(月)、31日(月)

【ひこね市文化プラザ各公演 発売初日の予約の取扱い】
 ※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。
 ※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

みずほ文化センター

7月23日(日) 14:00 多目的ホール
伝統芸能スペシャル
津軽三味線「柴田三兄妹」
 自由 [好評発売中]
 前売：一般2,000円 高校生以下1,000円
 当日：一般2,500円 高校生以下1,500円
 小学生以上 託児あり(有料・要予約)

三味線三丁での演奏がうみ出す独創的な世界。津軽三味線の全国大会では、兄妹三人で、個人・団体合わせて40回以上の優勝を誇る、「津軽三味線日本一」の三兄妹による聴きごたえたっぷりの演奏会。

8月11日(金・祝) 14:00 多目的ホール
彦根亭 みずほ寄席 vol.49「葉内公談」
 自由 [好評発売中]
 前売：500円 当日：600円
 小学生以上 託児あり(有料・要予約)

お馴染みの松竹芸能の愉快な面々が笑いを届けます。漫才/シブオンパ 漫才/クロボシ 落語/笑福亭生寿、笑福亭恭瓶の4組が出演します。

申込・お問い合わせ先
 みずほ文化センター☎43-8111(9:00～17:00)
 7月の休館日：4日(火)、11日(火)、18日(火)、25日(火)

◎表記の価格は全て税込価格です。
 ◎入場制限のある公演は、託児サービスを実施します。子ども1人1,000円。各ホールまで事前予約が必要です。



7月25日(火)まで
「井伊直亮の雅楽器収集一大コレクション形成の現場」
 井伊家12代直亮(1794～1850)の日本屈指の雅楽器コレクション。その収集時期から入手ルート、判断基準、購入金額まで、豊富な記録や作品を通じて、コレクションの実態に迫ります。

7月28日(金)～8月29日(火)
「仰ぎて天文を見る 江戸時代の天文学・暦学・星占い」
 古くから人間は天体を観察してきました。日本においても、中国や西洋の影響を受け、天体観測に基づいた天文学・暦学、占星術などを通して、天文と向き合ってきました。本展は、古文書や天文に関する書物、望遠鏡などから、江戸時代の天文学の歴史や天文にまつわる文化を紹介するものです。



▲反射望遠鏡 国友一貫斎作

■スライドトーク
【日時】7月29日(土)14:00～(30分程度)
【解説】当館学芸員 【場所】講堂
 ※無料(観覧料は別途必要) ※当日受付(先着50人、受付は13:30～)

令和5年度「古文書のみかた 中級編」を開催します
 古文書解読方法を初級編より深く学ぶ教室です。

【開催日程】
 9月3日(日)、同9日(土)、同23日(土)、10月1日(日)、同8日(日)、同22日(日)
 全6回でいずれも14:00～16:00

【場所】講堂
【講師】当館学芸員
【テキスト代】500円
【定員】30名(応募者多数の場合は抽選)
【申込期間】7月1日(土)～同21日(金) 必着
【申込方法】
 ▶彦根市電子申請サービスから申し込み
 ▶往復はがきの往信の裏面に①住所②氏名③電話番号を、返信の宛名欄に①住所②氏名を書いて「古文書のみかた」係へ郵送(〒522-0061 金亀町1-1)(1人1通)

■【休館日のお知らせ】7月26日(水)
 ■7月25日(火)、同26日(水)は、展示替えのため一部休室します。

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ

第322回

数え年19で家督を継ぎ、57歳で没するまで、38年の長きにわたって藩主をつとめた、井伊家12代直亮(1794～1850)。彼の生涯は、質・量ともに充実した多彩なコレクションに傾注する日々でした。

今に伝わる直亮のコレクションの随一は雅楽器です。その数は260点余、関連資料や楽譜などを含めると600点の多数に上り、日本屈指の雅楽器コレクションとして知られています。直亮自身が記した目録「楽器類留」には、300点ほどの楽器が掲載されているので、その大半が現存していることとなります。

楽器一つ一つを見ていくと、直亮が、いかにコレクションした品々を大事にしていたかがよく分かります。購入のやり取りをした書状類は楽器とともに箱内に納め、整理番号の札の文字を自ら記し、箱を保護する杉材の保存箱を拵えさせて箱書きをしています。華やかな蒔絵の内箱を新たに特注することもあり、音色の優れた名器は、公卿に名(銘)をつけていたかのように依頼しています。

ここで、具体的な過程が分かる例をご紹介します。笙という和音を奏でる管楽器には、吹き口のある木製の匏という部分があります。鳳凰丸という笙(写真①)の匏を新調するにあたり、

笙と下絵は、テーマ展「井伊直亮の雅楽器収集一大コレクション形成の現場」で7月25日(火)まで展示します(期間中無休)。

笙と下絵は、テーマ展「井伊直亮の雅楽器収集一大コレクション形成の現場」で7月25日(火)まで展示します(期間中無休)。

笙と下絵は、テーマ展「井伊直亮の雅楽器収集一大コレクション形成の現場」で7月25日(火)まで展示します(期間中無休)。

笙と下絵は、テーマ展「井伊直亮の雅楽器収集一大コレクション形成の現場」で7月25日(火)まで展示します(期間中無休)。

笙と下絵は、テーマ展「井伊直亮の雅楽器収集一大コレクション形成の現場」で7月25日(火)まで展示します(期間中無休)。

笙と下絵は、テーマ展「井伊直亮の雅楽器収集一大コレクション形成の現場」で7月25日(火)まで展示します(期間中無休)。

20 2023 / 7 / 1 21 2023 / 7 / 1